

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月20日更新

事務事業名		都市計画基本図等作成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	大塚 勝己
	施策	23	計画的な土地利用の推進			所属課	都市計画課	担当者名	綾部 朝子
	施策の柱	65	計画的な市街地の形成			所属班	都市計画班	(内線)	5263
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 1	事業連番 10170	根拠法令	都市計画法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	都市計画基本図 (1/10,000)、管内図 (1/25,000)、都市計画基本図 (1/2,500) の在庫の管理、販売
【業務の流れ】	在庫の管理、納付書発行
【主な予算費目】	需用費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	都市計画全図 (1/10,000) の印刷を行った。都市計画図 (1/10,000) 都市計画基本図 (1/2,500) 及び管内図 (1/25,000) の在庫の管理や販売に伴う納付書発行を行った。	なし
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 市全域の面積 イ: 整備すべき地図の種類	(単位) km2 種類
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	合志市の地理情報(データ、原図、印刷物)、都市計画(用途地域、道路、地区計画など都市計画決定済みのもの)	(単位) km2 種類
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	合志市の地理情報や都市計画の地図データの修正を行い、都市計画基本図(2千5百分の1白図)原図、1万分の1白図原図の作成、都市計画図の印刷・管理を行う。	(単位) km2 種類
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
市の地理情報の整備状況を把握する		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込
① 活動指標	ア km2	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19
	イ 種類	0	1	1	1	0	1	1	1	1
② 対象指標	ア km2	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19
	イ 種類	0	1	1	1	0	1	1	1	1
③ 成果指標	ア km2	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19
	イ 種類	3	3	3	3	3	3	3	3	3
投資 入 費 量	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円		165	165	77				
	(A) 事業費計	千円	0	165	165	77	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	1	3	2	2	0	0	0	0
延べ業務時間	時間	30	30	45	35	0	0	0	0	
(B) 人件費計	千円	118	118	179	138	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	118	283	344	215	0	0	0	0	

事務事業名	都市計画基本図等作成事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 整備水準については、通常あるべき水準を確保した。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市の地図を作成・管理する事業は他にない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 削減余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 出来上がった地図の管理 (販売含む) のために最低限の人員が必要である。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 一般の方に譲り渡す場合には印刷費相当の金額を徴しており、公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

在庫の管理及び、地図販売に伴う納付書の発行を行なった。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						